

中部広域都市計画事業
美里第二土地区画整理事業

事業計画書
(第8回変更)

沖縄県 沖縄市

目 次

第1．土地区画整理事業の名称等	1
（1）土地区画整理事業の名称	1
（2）施行者の名称	1
第2．施行地区	1
（1）施行地区の位置	1
（2）施行地区位置図	1
（3）施行地区の区域	1
（4）施行地区区域図	1
第3．設計の概要	2
1．設計説明書	2
（1）土地区画整理事業の目的	2
（2）施行地区内の土地の現況	2
（3）設計の方針	3
（イ）施行地区内の土地利用計画	3
（ロ）人口計画	3
（ハ）公共施設計画	3
（ニ）公益施設の配置	3
（4）整理施行前後の地積	4
（イ）土地の種目別施行前後対照表	4
（ロ）減歩率計算表	5
（5）保留地の予定地積	5
（6）公共施設整備改善の方針	6
（イ）用途地域	6
（ロ）都市計画道路	6
（ハ）区画道路	6
（ニ）歩行者専用道路	7
（ホ）公園・緑地	7
（ヘ）水路	7
（ト）公共施設別調書	8
（7）土地区画整理法第2条第2項に規定する事業	9

2. 設計図	9
第4. 事業施行期間	9
第5. 資金計画書	10
1. 収入	10
2. 支出	11
3. 年度別歳入歳出資金計画表	12
第6. 参考図書	15
1. 施行規程	省略
2. 現況図（イ）、（ロ）	省略
3. 市街化予想図	別添

中部広域都市計画事業 美里第二土地区画整理事業
事業計画書

上段：変更前
下段：変更後

第1．土地区画整理事業の名称等

(1) 土地区画整理事業の名称

中部広域都市計画事業美里第二土地区画整理事業

(2) 施行者の名称

沖 縄 市

第2．施行地区

(1) 施行地区の位置

本地区は、沖縄市の東部に位置し、東はうるま市、北は北西より北東に向けて走る県道沖縄・石川線を境界として、美里地区に接する位置にあり、面積約73.0haの地区である。

(2) 施行地区位置図

別添図面の通りである。

(3) 施行地区の区域

沖縄市字美里東原、字美里小城原、字美里加武田又原、字美里平田原、字宮里加納原、字古謝上原、字古謝津加山原の各一部である。

(4) 施行地区区域図

別添図面の通りである。

第3．設計の概要

1．設計説明書

(1) 土地区画整理事業の目的

周辺地区の各プロジェクトの事業化あるいは進行にともない、本地区の立地条件から住宅の進出が益々激しくなるものと予想され、スプロール化が一段と進行し、公共施設整備の立ち遅れが懸念される。従って早急に区画整理事業を実施することにより、道路、公園、排水施設等の公共施設を整備し良好な住宅地となるよう基盤整備を行うことを目的とする。

(2) 施行地区内の土地の現況

本地区は、本島中部の中心地である沖縄市の中で最も開発の好条件を備えた地域であり、すでに隣接地域では、美里地区として区画整理事業が施行中である。

地形はゆるやかな北傾斜であるが、市街地、住宅地として良好な条件のもとにあり、南側は地区界付近より若干の平地を残し、急斜面を経て低地となり、沖縄市漁港に続いている。本港は現在、中城湾開発計画において大きく飛躍する方向づけがなされており、本地区との関連はこの計画の実現により住宅地としての重要性は非常に大きい。東西の隣接はうるま市及び本市の宮里地区となり、市街地が連続している。人口は、自然増よりも新たに住宅を購入して定着する社会増によるものの方が多く現在の地区内現況人口は約1,670人、従って人口密度は23人／haである。

現況の土地利用は、県道沿いに商業、業務施設があり、一部に密集した住宅の立地がみられる。他は3～6mの細い道路に沿って集落の点在がみられる。農地は全体の66%程度を占め、さとうきびの栽培が主である。中央部が低地であるため、一部に湿地帯がみられる。

地区内の現況道路は、県道沖縄・石川線と地区界に沿って循環する幅員6mの市道及び沖縄・石川線を起点として住宅地を通る幅員4～6mの数路線があるのみで、他は狭幅員で未整備な農道である。本地区の現況には一部に未整備の水路がある程度である。又、上水道は、市単独の水源、浄水場を持たないので、県企業局、天願配水場より配水を受け、主要道路に埋管されて各住宅のすべてに給水されている。本地区には都市ガスの供給はされておらず、プロパンガスを使用している。

下水道は地区南西部の既成市街地の一部に污水管（美里第2幹線）が埋設されており、関連した区域については処理されているが他の大部分は未整備である。又、雨水処理は、住宅地のみ道路側溝により排除されているが、排水系統が不完全なため中央低地の一部には湿地帯がみられ、未整備の状態と同様である。電力、電話は、沖縄電力及びNTTにより全ての既成住宅に供給されており、需要に対応している。本地区

における建築物の状況は、相当な数の建築物が存在し、総数は383戸、その内コンクリート造が約60%、木造約40%である。商店の中にはかなりの規模のものがあり、又、国税局沖縄支部のように3～4階建コンクリート建築物も存在する。

(3) 設計の方針

(イ) 施行地区内の土地利用計画

本地区は、既に土地区画整理事業を施行中の美里地区との関連で、中部広域都市計画の中核拠点として市街化の促進が予想され、早急に市街地としての基盤整備を行う必要に迫られている。

県道沖縄・石川線を中心として幹線道路網を計画し、近代的な都市基盤整備を行うものである。

公共公益施設、近隣公園、中学校を計画し、歩行者専用道路のネットワークにより連絡し、歩行者の安全性、快適性を確保する。又、幹線道路から直接宅地へのアクセスを制限した道路システムにより、通過交通を排除する。本地区の用途地域は、第一種低層住居専用地域、第一種中高層住居専用地域、第一種住居地域、近隣商業地域の指定があり、本計画ではこれに基づいた土地利用を図るものである。

(ロ) 人口計画

本地区の現況人口は約1,670人、人口密度は23人/haであり、相当に人口の定着が予想される。計画では、既に進行中の美里地区と一体として新市街地の整備を図る方針である。

計画人口を想定すると公益施設を除いた整理後の有効宅地面積492,000㎡であり、標準1宅地面積を300㎡/戸とすれば計画戸数は $492,000 \text{ m}^2 \div 300 \text{ m}^2/\text{戸} = 1,640 \text{ 戸}$ となり、1世帯当り家族数を4.0人/戸とすれば計画人口は $1,640 \text{ 戸} \times 4.0 \text{ 人/戸} = 6,600 \text{ 人}$ となり、人口密度は $6,600 \text{ 人} \div 73.0 \text{ ha} = 90 \text{ 人/ha}$ となる。

(ハ) 公共施設計画

道路整備は、都市計画道路3路線と県道75号線を骨幹とする幹線道路網が計画され、土地利用計画との関連で住区内幹線道路及び区画道路を配置する。又、本地区では、系統的な歩行者専用道路網の計画を行い中学校、近隣公園、街区公園等の公共公益施設を連絡し、歩行者の安全性、快適性を確保すると共に美里地区との関連を図り、新市街地の形成を図る方針である。

公園は地区面積の3%を確保し、近隣公園1ヶ所、街区公園を3ヶ所配置する。

(ニ) 公益施設の配置

本地区では地区外に宮里小学校と美里地区に新設の美原小学校があり、この2小学校に対して1中学校を新設する計画であり、地区中央部に27,388㎡を確保する。

(4) 整理施行前後の地積

(イ) 土地の種目別施行前後対照表

種 目			施 行 前		施 行 後		備 考		
			地積 (㎡)	割合 (%)	筆 数	地積 (㎡)		割合 (%)	
公 共 用 地	国 有 地	道 路	42,769.84 3,409.00	5.86 0.47		42,769.84 —	5.86 —		
		計	42,769.84 3,409.00	5.86 0.47		42,769.84 —	5.86 —		
	地方公共団体所有地	道 路	21,123.40 59,081.66	2.89 8.11	134 133	139,422.39 180,620.49	19.10 24.79	134 施行前有地番133筆	
		公 園				21,968.55 21,972.06	3.01 3.02		
		水 路							
		計	21,123.40 59,081.66	2.89 8.11	134 133	161,390.94 202,592.55	22.11 27.81		
合 計		63,893.24 62,490.66	8.75 8.58	134 133	204,160.78 202,592.55	27.97 27.81			
宅 地	民 有 地	宅 地	141,047.34 260,414.27	19.32 35.74	246 749	461,746.57 461,937.52	63.25 63.39		
		田	11,967.71 8,128.00	1.65 1.13	16 24				
		畑	436,201.98 291,745.49	59.75 40.04	491 677				
		池 沼	98.77 98.77	0.01	5				
		原 野	31,991.86 26,333.37	4.38 3.61	65 85				
		用 悪 水 路	848.00 1,085.01	0.12 0.15	17 25				
		公衆用道路	798.00 2,143.00	0.11 0.29	6 14				
		雑 種 地	2,503.00 34,180.50	0.34 4.69	4 109				
			—	—	—				
		学 校 用 地	730.00 730.00	0.10	2				
	計	625,456.66 624,858.41	85.68 85.76	850 1,690	461,746.57 461,937.52	63.25 63.39			
	国 有 地 等	国 有 地	2,721.77 2,721.77	0.37	3	2,322.00 2,323.17	0.32	大蔵省	
		国 有 地	1,303.50 —	0.18 —	2 —	1,023.00 —	0.14 —	郵政省	
		県 有 地	230.00 —	0.03 —	7 —	166.00 —	0.02 —	沖縄県	
		市 有 地	36,426.18 38,073.18	4.99 5.23	64 65	27,928.00 29,161.55	3.83 4.01	沖縄市 (学校用地27,388㎡)	
		計	40,681.45 40,794.95	5.57 5.60	76 68	31,439.00 31,484.72	4.31 4.33		
	合 計		666,138.11 665,653.36	91.25 91.36	926 1,758	493,185.57 493,422.24	67.56 67.72		
	保 留 地						32,685.00 32,613.98	4.47 4.47	
	測 量 増 減			— 484.75	— 0.06		— —	— —	
総 計			730,031.35 728,628.77	100.00	1,060 1,891	730,031.35 728,628.77	100.00		

(ロ) 減歩率計算表

整理前 宅地面積 (台帳地積)	同更正地積 (測量増減 を加減 したもの)	整 理 後 宅 地 地 積		差 引 減 歩 地 積		減 歩 率	
		保 留 地 を 含 め た 宅 地 地 積	保 留 地 を 除 い た 宅 地 地 積	公 共 減 歩 地 積	公 共 保 留 地 合 算 を し た 減 歩 地 積	公 共 減 歩 率	公 共 保 留 地 合 算 減 歩 率
m ² 666,138.11 665,653.36	m ² 666,138.11	m ² 525,870.57 526,036.22	m ² 493,185.57 493,422.24	m ² 140,267.54 140,101.89	m ² 172,952.54 172,715.87	% 21.06 21.03	% 25.96 25.93

(5) 保留地の予定地積

整 理 前 宅 地 価 格 総 額 (予 想)	整 理 後 宅 地 価 格 総 額 (予 想)	宅 地 価 格 増 加 額	整 理 後 m ² 予 定 価 格	保 留 地 と し て 取 り 得 る 最 大 限 地 積	保 留 地 の 予 定 地 積	割 合	摘 要
千円 32,640,767	千円 36,074,721 36,086,085	千円 3,433,954 3,445,318	円/m ² 68,600	m ² 50,057.64 50,223.29	m ² 32,685.00 32,613.98	% 65.29 64.94	整理前単価 円/m ² 49,000

(6) 公共施設整備改善の方針

(イ) 用途地域

本地区の用途地域は、県道 7 5 号線沿一宅地が近隣商業、都市計画道路 3・4・沖 1 0 美里線、3・4・沖 9 胡屋照屋線、3・4・沖 1 1 明道 2 号線の各沿線一宅地は第一種住居地域、都市計画道路 3・4・沖 1 0 美里線より東側全域が第一種低層住居専用地域、同西側全域が第一種中高層住居専用地域である。

(ロ) 都市計画道路

本地区に計画されている都市計画道路は 4 路線であり、都市計画道路美里線幅員 2 0 m が地区中央よりやや西側を南北に走る。又、県道沖縄・石川線幅員 1 8 m が地区北側境界を東西に走り、既に施行中の美里地区に隣接している。これらの 2 路線は、地区周辺からの交通を負担する広域的な都市幹線道路として位置付ける。又、都市計画道路胡屋・照屋線幅員 1 8 m が地区中央部を東西に横断し、又、都市計画道路明道 2 号線幅員 1 6 m が地区中央やや東側を南北方向に走り、美里地区との関連において計画されている。この 2 路線は地区内交通を負担する幹線道路として位置付ける。整備計画は歩車道分離、アスファルトコンクリート舗装、U 型側溝、L 型側溝、街渠柵、照明灯等を整備する。

(ハ) 区画道路

本地区における区画道路は幅員 9 m、6 m、5 m の 3 タイプにより計画する。この内幅員 9 m は住区内のサービス幹線としての機能を持たせ、幹線道路から各居住区分へのアクセスを図り、通過交通を排除する道路パターンを採用する。その他の区画道路は、土地利用計画との関連で住宅街区の形成を図り、道路の段階構成を重視し交通の安全性、快適性を確保する。整備計画については幅員 9 m は歩車分離、アスファルトコンクリート舗装、L 型側溝、U 型側溝、街渠柵等を整備する。又、幅員 6 m、5 m はアスファルトコンクリート舗装、U 型側溝を整備する。

(二) 歩行者専用道路

本地区における歩行者専用道路は美里地区との関連を図り、系統的に配置する。近隣公園、中学校、街区公園、バスストップを連絡し、通勤、通学、ショッピング、散策等が安全快適に出来るよう人と車の交通を分離した緑道システムを採用する。

美里地区の行政施設からコミュニティ広場、商業地、近隣公園に連続する幅員12mの緑の空間が新しい都市イメージを演出し、地域住民の生活軸として位置づける。したがって生活環境を保全し、生活空間として地域住民のコミュニティの場を提供する。又、これに接続する幅員8m、6mを計画し緑のネットワークの形成を図る。更に幅員4mを歩行者交通の利便性を考慮して、幹線道路から直接宅地へのアクセス街区の短辺を連絡する近道及び連続的歩行者動線への連絡等、区画道路網の配置計画との関連において計画し、歩行者の利便を図る。

アスファルトコンクリート舗装、植栽、U型側溝等を整備する。

(ホ) 公園・緑地

美里地区との関連を図りながら、面積14,638㎡の近隣公園を計画し、他は誘致距離を考慮し歩行者専用道路に沿って面積2,000～2,870㎡の街区公園を配置し、地区面積の3%面積21,972㎡を確保する。

(ヘ) 水路

本地区の現況水路は、用排水路をかねた水路が地区の谷戸部を南西から東北方向に流れ、美里地区を経由してカフンジャー川に放流している。

排水計画は、道路側溝で集水した雨水排水を排水幹線として道路用地内に管渠及びボックスカルバートを築造し、美里地区に接続を図るものである。これからの排水幹線は本事業と同時施行により、別途下水道事業として整備する計画である。

(ト) 公共施設別調書

区 分		名 称	道 路 種 別	形 状 寸 法			整 備 計 画	摘 要	
				幅員(m)	延長(m)	面積(㎡)			
道 路	市 道	3・4・沖10 美 里 線	◇	20	740.8 739.2	15,293.74 15,239.70	「4.5-11.0-4.5」As舗装 U型側溝、L型側溝、街渠樹、植樹帯、照明等	計画決定 S.51.3.1	
		3・4・沖9 胡 屋 照 屋 線	◇	18	904.1 902.9	16,889.47 16,849.01	「3.5-11.0-3.5」As舗装 U型側溝、L型側溝、街渠樹、植樹帯、照明等	計画決定 S.55.12.8	
		3・4・沖11 明 道 2 号 線	◇	16	899.5 897.9	14,734.65 14,674.23	「3.5-9.0-3.5」As舗装 U型側溝、L型側溝、街渠樹、植樹帯、照明等	計画決定 S.58.4.7	
		県道75号線 (沖縄石川線)	◇	18	973.6 964.9	17,525.12 17,377.98	「2.0-14.0-2.0」既設		
		3・6・沖8 美里第二1号線	◇	9	317.8 318.1	2,888.52 2,892.75	「1.5-6.0-1.5」As舗装 U型側溝、L型側溝、街渠樹	計画決定 H.4.4.30	
		3・6・沖9 美里第二2号線	◇	9		2,658.78 2,659.60	「1.5-6.0-1.5」As舗装 U型側溝、L型側溝、街渠樹	〃	
		3・6・沖10 美里第二3号線	◇	9		2,295.22 2,292.91	「1.5-6.0-1.5」As舗装 U型側溝、L型側溝、街渠樹	〃	
		3・6・沖11 美里第二4号線	◇	9	271.0 270.7	2,465.07 2,454.85	「1.5-6.0-1.5」As舗装 U型側溝、L型側溝、街渠樹	〃	
		3・6・沖12 美里第二5号線	◇	9	308.8 308.7	2,802.64 2,801.20	「1.5-6.0-1.5」As舗装 U型側溝、L型側溝、街渠樹	〃	
		3・6・沖13 美里第二6号線	◇	9	288.5 288.1	2,619.40 2,616.94	「1.5-6.0-1.5」As舗装 U型側溝、L型側溝、街渠樹	〃	
		8・5・沖3 加 武 田 1 号 線	◇	12～8		4,245.50 4,251.17	Asc、U型側溝、街渠帯	〃	
		8・7・沖8 加 武 田 2 号 線	◇	6		1,071.35 1,072.86	Asc、U型側溝、街渠帯	〃	
		8・7・沖9 加 武 田 3 号 線	◇	6	373.5 374.2	2,244.96 2,243.98	Asc、U型側溝、街渠帯	〃	
		8・7・沖10 加 武 田 4 号 線	◇	6	226.0 226.1	1,355.72 1,360.60	Asc、U型側溝、街渠帯	〃	
		計				6,446.5 6,433.7	89,090.14 88,787.78		
	区 画 街 路	幅 員 9 m		9	1,177.9 1,176.8	9,860.61 9,695.11	「1.5-6.0-1.5」As舗装 U型側溝、L型側溝、街渠樹		
		幅 員 6 m		6	13,032.0 13,034.6	77,344.11 76,215.33	As舗装、U型側溝		
		幅 員 5 m		5	291.1 291.5	1,542.41 1,565.55	As舗装、U型側溝		
		計				14,501.0 14,502.9	88,747.13 87,475.99		
		特 殊 街 路	幅 員 6 m		6	209.1 209.2	1,255.25 1,255.46	As舗装、U型側溝、植樹帯	歩行者専用道路
			幅 員 4 m		4	761.0 761.0	3,044.10 3,045.11	As舗装、U型側溝	〃
			幅 員 2 m		2	27.8 27.9	55.61 56.15	As舗装、U型側溝	〃
			計				997.9 998.1	4,354.96 4,356.72	
	道 路 計					21,945.4 21,934.7	182,192.23 180,620.49		
公 園 ・ 緑 地	3・3・10 若夏公園					14,632.57 14,637.77	整地		
	2・2・44 美里第四公園					1,999.97 1,999.58	整地、フェンス	計画決定 H.5.3.30	
	2・2・45 美里第五公園					2,870.02 2,869.51	整地、フェンス、植栽	〃	
	2・2・46 宮里第二公園					2,465.99 2,465.20	整地、フェンス、植栽	〃	
	計					21,968.55 21,972.06		〃	
	合 計					21,945.4 21,934.7	204,160.78 202,592.55		

(7) 土地区画整理法第2条第2項に規定する事業

事業施行のため必要な工作物、その他の物件の内容

仮設住宅 法第79条に規定する移転、除去建築物居住者のための一時的収容施設5戸

上水道管の新設 $\Phi 75\text{mm} \sim \Phi 200\text{mm}$

2. 設計図

別添図面の通りである。

第4. 事業施行期間

自 昭和58年7月9日

令和 7年

至 令和 9年3月31日

第5. 資金計画書

1. 収入

区 分	金 額 (千円)	摘 要
国庫負担金又は補助金	5,644,992	千円 千円 $5,110,000 \times 9/10 + 35,992$ $2,020,000 \times 1/2$
市 町 村 分 担 金	1,521,178	千円 千円 $5,110,000 \times 1/10 + 178$ $2,020,000 \times 1/2$
地 方 特 定 道 路	2,390,000	
沖縄県市町村支援事業 (県 負 担 金)	13,808 15,180	
保 留 地 処 分 金	2,903,102 2,951,987	$32,685.00\text{m}^2 \times 89,093\text{円}/\text{m}^2$ $32,613.98\text{m}^2 \times 90,513\text{円}/\text{m}^2$
市 単 独 費	1,973,594 2,012,544	
雑 収 入 (利 子)	5,937	
計	14,452,611 14,541,818	
公 共 施 設 管 理 者 負 担 金	404,000	
合 計	14,856,611 14,945,818	

2. 支出

事 項				単 位	事 業 量	事業費（千円）	摘 要	
公 共 施 設 整 備 費	築 造	道 路 築 造 費	幹 線 道 路	m	5,472.9 5,468.8	1,043,714 1,022,114		
			区 画 道 路	m	14,501.0 14,502.9	1,149,931 1,147,426		
			特 殊 道 路	m	997.9 998.1	52,556 62,484		
		公 園 施 設 費		m ²	21,968.6 21,972.1	38,405		
		計		—		2,284,606 2,270,429		
	移 転	建 物 移 転 費		戸	306	8,917,078 8,895,199		
		墓 地 移 転 費		基	2	3,276		
		計		—		8,920,354 8,898,475		
	移 設	上 水 道 移 設 費		式	1	70,126		
		計		—		70,126		
	法第2条第2項（仮設住宅）				戸	5	38,735	
	法第2条第2項（上水道）				式	1	68,029	
整 地 費				式	1	949,146 958,809		
工 事 雑 費				式	1	41,430 42,130		
調 査 設 計 費				式	1	910,772 992,507		
工 事 費 計				—		13,283,198 13,339,240		
損 失 補 償 費				式	1	80,726		
計				—		13,363,924 13,419,966		
借 入 金 利 子				式	1	795,621 797,502		
計				—		14,159,545 14,217,468		
事 務 費				式	1	697,066 728,350		
合 計				—		14,856,611 14,945,818		

3. 年度別歳入歳出資金計画表

単位:千円

区 分			昭和55年度	昭和56年度	昭和57年度	昭和58年度	昭和59年度	昭和60年度	昭和61年度	昭和62年度	昭和63年度	平成1年度	平成2年度	平成3年度	平成4年度	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	
歳 出	工 事 費		18,732	55,700	55,660	29,000	91,890	88,101	73,242	265,274	228,960	241,806	123,221	188,706	140,902	243,778	127,998	74,464	148,581	155,677	
	補 償 費						146,910	120,099	213,298	277,799	302,000	434,827	513,637	525,694	521,625	674,132	68,037	246,642	161,142	300,725	
	借 入 金 利 子							8,578	14,609	18,297	22,868	29,172	35,957	43,683	49,503	55,320	60,904	55,223	43,891	24,982	
	事 務 費		1,268	4,300	4,340	1,000	11,200	14,922	18,551	26,630	30,172	34,195	33,185	35,617	36,970	40,670	21,250	21,126	28,394	31,086	
	計		20,000	60,000	60,000	30,000	250,000	231,700	319,700	588,000	584,000	740,000	706,000	793,700	749,000	1,013,900	278,189	397,455	382,008	512,470	
歳 入	基 本 事 業 費	国 費	18,000	54,000	54,000	27,000	135,000	110,700	184,500	466,200	414,000	549,000	513,000	630,000	567,000	774,000	152,000	49,600	105,000	125,000	
		市 費	2,000	6,000	6,000	3,000	15,000	12,300	20,500	51,800	46,000	61,000	57,000	70,000	63,000	110,000	48,000	38,400	105,000	125,000	
		小 計	20,000	60,000	60,000	30,000	150,000	123,000	205,000	518,000	460,000	610,000	570,000	700,000	630,000	884,000	200,000	88,000	210,000	250,000	
	公 共 施 設 管 理 者 負 担 金																				
	地 方 特 定 道 路																				
	沖 縄 県 市 町 村 支 援 事 業(県負担金)																				
	保 留 地 処 分 金																0	181,316	540,215	260,957	389,774
	市 単 独 費																				
	雑 収 入(利 子)																		930	745	495
計		20,000	60,000	60,000	30,000	150,000	123,000	205,000	518,000	460,000	610,000	570,000	700,000	630,000	884,000	381,316	629,145	471,702	640,269		
差 引 過 不 足							△ 100,000	△ 108,700	△ 114,700	△ 70,000	△ 124,000	△ 130,000	△ 136,000	△ 93,700	△ 119,000	△ 129,900	103,127	231,690	89,694	127,799	
借 入 金							100,000	108,700	114,700	70,000	124,000	130,000	136,000	93,700	119,000	129,900					

単位:千円

区 分		平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
歳出	工 事 費	146,125	129,000	104,610	104,201	133,575	186,690	105,572	88,200	95,898	12,721	44,459	30,494	27,668	29,643	16,892	65,600	46,536
	補 償 費	612,280	519,100	745,044	642,578	292,759	208,100	283,523	268,218	144,155	26,507	16,038	103,048	0	55,172	52,974	22,825	50,981
	借 入 金 利 子	24,925	16,410	16,410	16,392	16,410	17,455	11,004	15,611	18,991	18,084	21,931	21,026	19,876	18,401	15,024	13,676	11,504
	事 務 費	24,761	27,402	30,716	31,183	25,247	12,105	13,193	12,524	13,192	6,867	6,471	9,223	11,983	3,921	4,882	3,692	5,755
	計	808,091	691,912	896,780	794,354	467,991	424,350	413,292	384,553	272,236	64,179	88,899	163,791	59,527	107,137	89,772	105,793	114,776
歳入	基 本 事 業 費	国 費	150,000	120,000	175,000	175,000	61,000										35,992	
		市 費	150,000	120,000	175,000	175,000	61,000										178	
		小 計	300,000	240,000	350,000	350,000	122,000										36,170	
	公 共 施 設 管 理 者 負 担 金		106,000	104,000	104,000	90,000												
	地 方 特 定 道 路	450,000	300,000	400,000	300,000	200,000	370,000	370,000										
	沖繩県市町村支援事業(県負担金)																1,795	820
	保 留 地 処 分 金	197,175	52,710	31,818	33,038	119,090	98,102	0	153,568	151,974	47,217	15,393	124,938	69,525	48,482	19,262	112,405	5,915
	市 単 独 費		10,000	16,390	6,701	11,517	9,796	10,000	368,942	121,911	23,706	65,816	89,145	11,983	132,028	106,107	61,859	118,727
	雑 収 入(利 子)	1,173	166	318	300	101	66	50	44	112	75	63	14	420	568	153	1	134
	計	948,348	708,876	902,526	794,039	542,708	477,964	380,050	522,554	273,997	70,998	81,272	214,097	81,928	181,078	125,522	212,230	125,596
	差 引 過 不 足	140,257	16,964	5,746	△ 315	74,717	53,614	△ 33,242	138,001	1,761	6,819	△ 7,627	50,306	22,401	73,941	35,750	106,437	10,820
借 入 金					315			33,242				7,627						

単位: 千円

区 分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	－	－	合計
歳出	工 事 費	66,406	87,893	61,632 66,492	47,090 59,159	49,195 29,606	144,199 70,748	80,560 24,152	94,182 12,100	0 86,922	12,111 76,031	－ 141,680	－	4,362,844 4,440,765
	補 償 費	103,487	49,310	62,814 62,814	58,085 60,144	175,393 81,801	2,122 71,776							9,001,080 8,979,201
	借 入 金 利 子	9,783	8,135	6,242	4,717 4,949	3,428 3,636	2,484 2,671	1,903 2,080	1,356 1,504	870 1,050	586 594	－ 233	－ 508	795,621 797,502
	事 務 費	6,113	8,957	7,589	4,561	7,028 8,239	5,000 10,350	5,000 7,385	5,000 6,762	5,000 6,011	4,825 8,130	－ 8,130	－ 8,130	697,066 728,350
	計	185,789	154,295	138,277 143,137	114,453 128,813	235,044 123,282	153,805 155,545	87,463 33,617	100,538 20,366	5,870 93,983	17,522 84,755	－ 150,043	－ 8,638	14,856,611 14,945,818
歳入	基 本 事 業 費	国 費												5,644,992
		市 費												1,521,178
		小 計												7,166,170
	公 共 施 設 管 理 者 負 担 金													404,000
	地 方 特 定 道 路													2,390,000
	沖縄県市町村支援事 業(県負担金)		4,040	2,468	0	1,621	974	2,090 2,532	0 930	0	0	0		13,808 15,180
	保 留 地 処 分 金		13,482	2,118	0	23,013	68,824 16,318	59,808 52,506	82,983 17,980	0 34,360	0 53,704	0 41,773	－ 43,859	2,903,102 2,951,987
	市 単 独 費		159,632	101,735	109,135	24,310	76,683 38,975	100,000 30,156	36,481 72,349	100,538 69,290	5,870 40,279	18,892 42,982	－ 150,435	1,973,594 2,012,544
	雑 収 入(利 子)		9	0	0	0	0							5,937
	計		177,163	106,321	109,135	48,944	101,317 56,267	169,798 85,194	161,898 91,259	119,464 103,650	5,870 93,983	18,892 84,755	－ 194,294	14,856,611 14,945,818
差 引 過 不 足		△ 8,626	△ 47,974	△ 29,142 △ 34,002	△ 13,136 △ 79,869	△ 65,246 △ 67,015	8,093 △ 70,351	32,001 57,642	0 83,284	0	1,370 0	－ 44,251	－ 0	0
借 入 金		8,626	47,974	29,142 34,002	13,136 79,869	65,246 67,015	0 70,351							1,330,993 1,475,021

第 6． 参考図書

別紙図面の通りである。

1． 施行規程（省略）

2． 現況図（省略）

（イ）土地利用及び建物用途現況

（ロ）給排水、交通施設、交通量、地下埋設物、土地の所有別現況

3． 市街化予想図